



ちいさな手



平成 31 年 2 月 第 36 号
社会福祉法人 済生会 済生会川口乳児院
〒332-0021 埼玉県川口市西川口 6-9-7
TEL 048-256-8500
FAX 048-256-9870

里親しっかりサポート事業

院長 加藤 富美雄

川口乳児院では、埼玉県里親会と連携し、未委託里親のしっかりサポート事業を行いました。「乳児院から里親家庭へ行くこと」、「子どもの成長発達とよくある病気について」の講義を行い、また、グループ別の意見交換の場を設け不安を抱えている里父母さんからは、「先輩里親さんや施設に相談や支援がお願いできることは心強く感じている」等の意見が多数あがりました。

期待と不安が入り混じりながらも里父母さんとしての志はみなさん固く、私たち施設側も支援体制を整え、また関係機関とも連携しながらサポートの充実に取り組んで参ります。



年度末におきて

副看護師長 田島 淳子

余寒の候、皆様におかれましてはいかがお過ごしでしょうか。今年猛威を振るったインフルエンザは、当院では職員3人が罹患しましたが子どもたちは元気に過ごしております。

年末年始に急性胃腸炎が流行しましたが、入院する事なく過ごすことが出来ました。今年度は10月にRSウイルス感染症が流行してしまい、医療ケアクラスを除き多くの子もたちが罹患しました。感染力の強いウイルス感染症は、持ち込まないが一番の予防だと痛感いたしました。これから、年度末に手術を予定している子、施設異動を予定している子がおります。元気に乗り切ってもらいたいと思っております。



クリスマス会

空組保育士 横田 奈々美

12月9日、クリスマス会を行いました。海組さん、虹組さんはサンタクロースの衣装を着て「ゆきだるまキラキラ」のダンスを、空組さんは可愛い動物とサンタクロースの衣装で役になりきり、「冬の忘れ物」の劇を披露しました。

職員や学生ボランティアの出し物が始まると、目をキラキラさせ、釘付けになって見ていた子ども達の姿がとても印象に残っています。今年もサンタさんがやってきて、一人ひとりにプレゼントを手渡してくれました。

来年のプレゼントも今から待ち遠しいです！



初詣

海組保育士 中川 敬佑



2019年1月1日、乳児院の近くにあるお寺へ初詣に行きました。お寺では1人1人お賽銭を入れ、今年1年の願い事をしました。普段行かない場所の為子ども達はどんな反応をするだろうかと思いましたが、泣かずに参拝することが出来ました。

また、院内では画用紙で作った給馬をご両親や担当職員に記入してもらい写真を撮りました。

今年は感染症の流行の為、初詣に行けない子もいましたが、来年はみんな元気にお参りできたらいいなと思います。





節分

空組保育士 梨澤 真子

2月3日に節分の行事が行われました。豆まきの手遊びを元気いっぱいに行い、豆に見立てたボールを投げる練習をし、いざ鬼の登場です！泣いて怖がる子や目を丸くさせて珍しそうに見ている子、一生懸命豆を投げて鬼退治する子……様々な反応を見せてくれました。

「鬼は外」「福は内」の掛け声とともに子ども達と職員で豆まきをし、今年1年の健康や幸せを願いました。

夕食の節分の特別メニューに大喜びな子ども達でした。



調理室より

調理師 永岡 さおり

冬は風邪をひきやすい季節です。元気に乗り越えられるよう、献立では季節の野菜(ほうれん草、かぶ、白菜、南瓜等)をたくさん取り入れたバランスの良い食事を心掛けました。

例えば南瓜にはビタミン、鉄分がバランスよく含まれていて、風邪・冷え性・体力回復といった様々な効果があります。

いっぱい食べて、子ども達の笑顔がたくさん増えるように、みんなで願いを込めて作っています。



感染係より

虹組看護師 佐藤千佳

立春が過ぎたとはいえ、まだまだ寒い日が続いています。寒さや乾燥が気になるこの時期は感染症に対する予防対策を徹底していく必要があります。

感染係では、昨年の11月に全職員を対象に、ノロウイルスについての基本知識と吐瀉物の処理方法、予防対策方法、消毒薬についての知識と、使用方法についての勉強会を行ないました。

この勉強会で学んだことを活かして、この冬も元気に乗り切って行きたいと思います。



済生会川口乳児院 概要

〔理念〕

済生会の社会的役割を理解し、心身共に健やかに成長できる保育看護を提供し、児童と保護者を支援する。

〔基本方針〕

1. 根拠に基づいた適切な養育の提供
2. 児童の権利を尊重し、健康と安全性を高める。
3. 親子の絆を尊重し、家庭との信頼関係を築き、地域との連携を図り、家庭復帰を支援する。
4. 病気や障害を持つ児童は、必要な医療を受けながら健康に育つよう支援する。

入所定員 30名

